

機能強化計画の進捗状況（要約）【地域銀行版】

1. 15年4月から17年3月の全体的な進捗状況

- ①「リレーションシップバンキングの機能強化計画」の取組みにつきましては、中期経営計画及び業務計画等に織り込んで推進し、「堅実で健全な経営」の基本理念のもと「お客様に信頼されるいきいき輝く銀行」の実現に向け、当初計画通り進捗しています。
- ②集中改善期間において、個別項目をスケジュールに沿って実施した結果、融資審査態勢、経営相談・改善支援、企業再生支援、人材の育成などにおいて、体制面が強化されるとともに意識・行動面（行員、及びお客様）においても取組みの成果が着実にあらわれ定着化し、お客様のニーズに適切に対応できる態勢が強化されました。
- ③計数的には、経営改善支援活動による債務者区分の上昇、中小企業経営革新支援法の認定企業の推進、静岡中小企業支援ファンドの活用による再生支援の実施、静岡県中小企業再生支援協議会との連携による経営改善計画の策定など、機能強化計画における重要課題である「中小企業金融の再生」の成果をあげることができました。

2. 16年10月から17年3月までの進捗状況

平成16年度下期は、①「静岡中小企業支援ファンド」を活用した再生支援を実施、②静岡県中小企業再生支援協議会と連携強化を図り経営改善計画の策定を実施、③しずおか産業創造機構・神奈川中小企業センターと基本協定を締結し、お客様のニーズに適切に対応できる態勢を強化、④各地の商工会議所等と連携し「しずちゅうサポートローン」の取扱を開始、地域のお客さまのニーズに対応することにより地域経済の活性化に努めてまいりました。

3. 計画の達成状況

当該期間におけるリレーションシップバンキング機能強化計画の進捗状況は、「中小企業金融の再生」、「健全性の確保、収益性の向上等」の2つの柱からなる各項目の取組みを着実に実践した結果、当初計画通り進捗することができました。

4. 計画の達成状況に対する分析・評価及び今後の課題

集中改善期間において、個別項目をスケジュールに沿って実施した結果、取組みの成果が着実にあらわれ定着化し、お客様のニーズに適切に対応できる態勢が強化されました。

今後も引き続き「お客様に信頼されるいきいき輝く銀行」の実現に向け、当行の現状や顧客の内容を把握する中、顧客との繋がりを今まで以上に強める態勢を構築し、リスク管理力を強化して健全な資産を積上げ、確固たる経営基盤を築くと共に、地域貢献の状況や不良債権の改善状況などについて分かり易く開示し、当行の取組みを地域の皆さまに理解して頂くように努めてまいります。

5. アクションプログラムに基づく個別項目の計画の進捗状況

項 目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況		備考（計画の詳細）
		15年度	16年度	15年4月～17年3月	16年10月～17年3月	
I. 中小企業金融の再生に向けた取組み						
1. 創業・新事業支援機能等の強化						
(1)業種別担当者の配置等融資審査態勢の強化	○ 業種別審査導入。専門知識を習得し、審査能力の向上を図る。	・業種別審査導入。 ・専門知識の習得。	・同左。 ・同左。	・業種別審査の導入（15/8月）。 ・知識習得のための研修等参加。 ・業種別審査担当者の現場訪問による業種特性を把握、審査能力の向上。 ・業種別審査辞典の購入、活用。 ・特定業種の業界研修参加。	・同左。 ・同左。 ・同左。	・特定業種選定。 ・担当者配置。 ・担当者による現場訪問。 ・業種別審査辞典活用。
(2)企業の将来性や技術力を的確に評価できる人材の育成を目的とした研修の実施	○「目利き研修」等を実施、人材の育成を図る。	・「目利き研修」等の実施。	・同左。	・外部研修（第二地方銀行協会主催「目利き研修」等）へ参加。 ・行内研修（集合研修・・・支店長研修・若手行員研修、支店研修）の実施。 ・通信教育講座「創業・新事業支援コース」累計59名受講。	・同左。 ・同左。 ・16年12月通信教育「創業・新事業支援コース」6名受講。	・外部研修、行内研修。 ・通信教育講座受講奨励。
(3)産学官とのネットワークの構築・活用や日本政策投資銀行との連携。「産業クラスターサポート会議」への参画	○産業クラスターサポート金融会議の活用と新しい担保による融資取組勉強。	・会議等参加。 ・新しい担保による融資取組研究。	・同左。 ・同左。	・産業クラスターサポート金融会議参加、情報収集。 ・しずおか産業創造機構主催の会議に参加、情報収集。 ・しずおか産業創造機構ファルマハレー交流会に参加、情報収集。 ・日本政策投資銀行主催の会議参加・取組研究。	・同左。 ・同左。 ・同左。 ・同左。	・情報収集。 ・保証協会の取組勉強。

<p>(4)ベンチャ-企業向け業務に係る日本政策投資銀行等との情報共有,協調投融資等連携強化</p>	<p>○制度融資の理解と取組推進、日本政策投資銀行等の取組研究。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・制度融資の勉強。 ・取組研究。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 ・同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度融資勉強会実施。(15年7・8月、16年5月・9月) ・中小企業経営革新支援法等の取組みを研究、勉強会実施。(15年10月、16年4月・7月) ・中小企業支援センターと連携、講演会実施や情報提供。 ・商工中金、中小金融公庫との業務協力協定を締結。連携体制の整備。 ・(財)しずおか産業創造機構、(財)神奈川中小企業センターと基本協定を締結し、連携体制の整備。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 ・(財)しずおか産業創造機構、(財)神奈川中小企業センターと基本協定を締結し、連携体制の整備。 	<ul style="list-style-type: none"> ・創業支援資金等制度融資の取組勉強会。 ・情報交換。 ・政府系金融機関との連携強化。 ・(財)しずおか産業創造機構、(財)神奈川中小企業センターとの連携強化。
<p>(5)中小企業支援センターの活用</p>	<p>○同センターとの情報交換し支援機能を理解し活用ができる体制を整える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・支援機能の理解と活用検討。 ・情報提供。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 ・同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議等参加,支援機能の理解と活用検討。 ・しずおか産業創造機構ホームページリンク。 ・しずおか産業創造機構・神奈川中小企業センターと連携、取引先への講演会などを実施。(講演会、工場見学、ISOセミナー等 延べ379名参加) ・(財)しずおか産業創造機構、(財)神奈川中小企業センターと基本協定を締結し、連携体制の整備。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 ・(財)しずおか産業創造機構、(財)神奈川中小企業センターと基本協定を締結し、連携体制の整備。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問による情報交換。 ・ホームページリンク。 ・(財)しずおか産業創造機構、(財)神奈川中小企業センターとの連携強化。
<p>2.取引先企業に対する経営相談・支援機能強の強化</p>						

<p>(1)経営情報やビジネス・マッチング情報を提供する仕組みの整備</p>	<p>○現在の仕組みや人材育成を強化する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供等強化。 ・ 人材育成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同左。 ・ 同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネスレポート活用促進。 ・ 情報ネットワーク先の見直し。 ・ FP2 級法人資格取得奨励。(17年3月末取得者 35名) ・ 「ビジネスセミナー」開催。(15年12月、16年3月、16年9月 延べ 379名参加) ・ 第二地銀協加盟行ビジネス情報交換制度(B-net)提携、情報提供。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同左。 ・ 同左。 ・ FP2 級法人資格取得奨励。(17年3月末取得者 35名) ・ 同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報ネットワーク先の見直し。 ・ 経営情報等活用推進。 ・ 講演会開催。 ・ FP 資格取得奨励。
<p>(3)要注意先債権等の健全債権化及び不良債権の新規発生防止のための体制整備強化並びに実績公表</p>	<p>(別紙様式 3-2、3-3、3-4 及び 3-5 参照)</p>					
<p>(4)中小企業支援スキルの向上を目的とした研修の実施</p>	<p>○「要注意先債権等のランクアップ研修」等を実施、人材育成を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「要注意先債権等のランクアップ研修」等の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部研修(第二地方銀行協会主催「ランクアップ研修」等)に参加。 ・ 行内研修(集合研修…支店長研修、支店研修)の実施。 ・ 通信教育講座「創業・新事業支援コース」累計119名受講。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同左。 ・ 同左。 ・ 通信教育講座「創業・新事業支援コース」受講(16年12月11名受講。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部研修、行内研修。 ・ 通信教育講座受講奨励。 ・ ノウハウの蓄積。
<p>(5)「地域金融人材育成システム開発プログラム」等への協力</p>	<p>○研修等の情報提供をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業支援センターで開催される研修情報収集、16年3月…2件の情報提供、16年5月…2件の情報提供、16年10月～17年3月までの研修等の情報提供。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業支援センターで開催される研修情報収集し、16年10月～17年3月までの研修等の情報提供。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報収集。
<p>3.早期事業再生に向けた積極的取組み</p>						

<p>(1)中小企業の過剰債務構造の解消・再生の取り組み。「早期事業再生ガイドライン」の趣旨を踏まえた事業再生への早期着手</p>	<p>○対象企業やニーズが発生した場合に備え、当手法の研究、ノウハウの蓄積を図る。</p>	<p>・当手法の研究。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・第二地方銀行協会や経済産業省主催の研修等へ参加、取組研究。 ・商工中金(16年5月)、中小企業金融公庫(16年6月)と業務協力協定を締結。連携体制の整備。 ・民間コンサルタントと業務提携(16年10月)、相談・支援体制を強化。</p>	<p>・同左。 ・民間コンサルタントと業務提携(16年10月)、相談・支援体制を強化。</p>	<p>・他行取組み状況・事例の勉強とノウハウの蓄積。 ・民間コンサルタントの活用。</p>
<p>(2)地域の中小企業を対象とした企業再生ファンドの組成の取組み</p>	<p>○ 当地区で地域再生ファンドが組成され、且つ当行取引先が関連する場合に備え、取組を勉強する。</p>	<p>・取組勉強。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・「静岡地域再生ファンド」勉強会参加。 ・16年3月「静岡中小企業支援ファンド“パートナー”」に参加、出資(1億円)・設立。 ノウハウの蓄積を図り、実際に活用による再生支援を実施(1社)。</p>	<p>・同左 「静岡中小企業支援ファンド“パートナー”」の活用により再生支援を実施(1社)。</p>	<p>・勉強会参加。 ・ファンド活用による再生支援の実施。</p>
<p>(3)デット・エクイティ・スワップ、DIPファイナンス等の活用</p>	<p>○対象企業やニーズが発生した場合に備え、当手法の研究、ノウハウの蓄積を図る。</p>	<p>・当手法の研究。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・取組研究。 ・東京信用保証協会と東京再生サポート保証制度の提携。 ・勉強会参加。</p>	<p>・同左。 ・同左。</p>	<p>・事業再生保証制度の取組研究。</p>
<p>(4)「中小企業再生型信託スキーム」等RCC信託機能の活用</p>	<p>○同上。</p>	<p>・同上。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・取組研究。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・取組研究。</p>
<p>(5)産業再生機構の活用</p>	<p>○同上。</p>	<p>・同上。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・取組研究。 ・他行持込による支援決定された再生支援スキーム、事業再生計画の検証。</p>	<p>・同左。 ・他行持込による支援決定された再生支援スキーム、事業再生計画の検証。</p>	<p>・同上</p>

<p>(6)中小企業再生支援協議会への協力とその機能の活用</p>	<p>○同センターとの情報交換によるノウハウの蓄積と活用検討。</p>	<p>・支援機能の理解と活用検討。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・会議参加、情報交換。 ・静岡県中小企業再生支援協議会の活用。3社を相談し、うち、2社の経営改善計画を策定。</p>	<p>・同左。 ・静岡県中小企業再生支援協議会に3社を相談し、うち、2社の経営改善計画を策定。</p>	<p>・会議等参加。 ・静岡県中小企業再生支援協議会の活用。</p>
<p>(7)企業再生支援に関する人材（ターンアラウンド・スペシャリスト）の育成を目的とした研修の実施</p>	<p>○「企業再生支援者養成研修」等を実施、人材育成をする。</p>	<p>・「企業再生支援者養成研修」等の実施。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・外部研修（第二地方銀行協会主催「企業再生支援者養成研修」等）に参加。 ・通信教育講座「企業再生支援者養成講座」累計7名受講。</p>	<p>・同左。 ・通信教育講座「企業再生支援者養成講座」受講（16年12月2名）</p>	<p>・外部研修。 ・通信教育講座受講奨励。 ・他行取組事例の蓄積と活用。</p>
<p>4.新しい中小企業金融への取組みの強化</p>						
<p>(1)担保・保証へ過度に依存しない融資の促進等。第三者保証の利用のあり方</p>	<p>○キャッシュフローを重視した審査体制とモニタリング体制の整備強化と、担保・保証へ過度に依存しない融資の検討。</p>	<p>・キャッシュフローを重視した審査体制とモニタリング体制の整備強化。 ・担保・保証へ過度に依存しない融資の検討。</p>	<p>・同左。 ・同左。</p>	<p>・データ整備・蓄積による活用推進。 ・担保・保証へ過度に依存しない融資の取組研究。 16年5月スコアリングデータ等に基づくビジネスローンの発売。 ・担保・保証の実態調査実施。 ・「新業務対応WG」作成の報告書をもとに研究。 ・17年3月、事業者向け「クイックビジネスローン」発売。</p>	<p>・同左。 ・融資案件審査の都度指導強化。 ・同左。 ・17年3月、事業者向け「クイックビジネスローン」発売。</p>	<p>・データ整備の強化。 ・担保・保証の実態調査。 ・基本的な考え方の研究。 ・「新業務対応WG」への協力と参加。</p>

(3)証券化等の取組み	○当地区で証券化の取組があり、且つニーズが発生した場合に備え、当手法の研究、ノウハウの蓄積を図る。	・当手法の研究。	・同左。	・取組研究。 ・買取型・保証型CLO、地域CLOについて、中小企業金融公庫などのスキーム研究。	・同左。 ・同左。	・情報収集。
(4)財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資プログラムの整備	○財務諸表の精度が高いと認めるような仕組みの検討。	・仕組みの検討。	・同左。	・取組研究。「中小会社会計基準適用に関するチェックリスト」の研究等。	・同左。	・取組検討。
(5)信用リスクデータベースの整備・充実及びその活用	○現在のデータベース整備の取組強化、充実を図り信用リスク管理体制の強化を図るとともに活用を図る。	・データの整備充実。 ・データ活用検討。	・同左。 ・同左。	・データの整備・充実。 ・16年5月スコアリングデータ等に基づくビジネスローンを発売。 ・融資ポートフォリオ分析の実施。	・同左。 ・同左。	・信用リスク量の検証。 ・外部データの有効活用。 ・ビジネスローンの発売。
5.顧客への説明態勢の整備、相談・苦情処理機能の強化						

<p>(1)銀行法等に義務づけられた、貸付契約、保証契約の内容等重要事項に関する債務者への説明態勢の整備</p>	<p>○改正された監査指針に基づいた説明態勢の整備を図るとともに周知徹底を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・説明態勢の整備。 ・周知徹底。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 ・同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門委員会設置、取組事項洗出。 ・15年10月管理帳票作成。15年12月与信取引に関する説明態勢に係る規則、マニュアル作成、周知徹底を図る。 ・銀行取引約定書見直し検討、16年1月より新銀行取引約定書の運用実施と徹底を図る。 ・16年5月管理帳票を変更。 ・「融資相談謝絶・取下・変更等記録」の行内共有化。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 ・同左。 ・同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取組事項の洗出、スケジュールの作成、取組。 ・銀行取引約定書の見直し。 ・研修会等。 ・「融資相談謝絶・取下・変更等記録」の行内共有化。
<p>(3)相談・苦情処理体制の強化</p>	<p>○改正された監査指針に基づいた相談・苦情処理体制の整備を図るとともに周知徹底を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相談・苦情処理体制の整備。 ・周知徹底。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域金融円滑化会議」参加等による情報収集。 ・研修会等でコンプライアンス徹底。 ・15年11月、相談窓口設置。 ・ベターサービスの積極的な活用推進。 ・お客さま向け・職員向けアンケート実施。 ・16年8月組織変更、「CS向上グループ」、「お客さま相談室」を設置。 ・16年6月CS推進委員会設置。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 ・同左。 ・同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域金融円滑化会議」参加、「よろず相談所」との連絡、情報収集と活用。 ・相談窓口の設置。 ・苦情処理手引き見直しやデータの活用。 ・CS推進委員会設置,推進。
<p>6.進捗状況の公表</p>	<p>○進捗状況の把握と公表。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況公表。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画公表。 ・進捗状況把握、公表。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 ・同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画公表。 ・進捗状況公表。